

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] CUSAを用いた膵切除における膵の性状と膵液瘻発生率の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 山川純一（外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法

研究期間：2025年9月5日～2026年5月31日

目的：CUSA（超音波外科吸引装置）使用の有無および膵の性状（正常膵／硬化膵）の違いが膵液瘻発生に及ぼす影響を後方視的に検討する。

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■ 対象となる患者さん

2008年3月1日から2025年3月31日に当院で膵頭十二指腸切除を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報： 研究対象者について、以下の臨床情報を診療録から取得する。

- ①年齢・性別・並存疾患・既往歴・臨床病期
- ②血液検査結果（血算・生化学・腫瘍マーカー・凝固系検査）
- ③病理組織診断結果
- ④膵頭十二指腸切除術の詳細
- ⑤入院期間・術後合併症・術後経過・予後等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

山川純一 外科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971